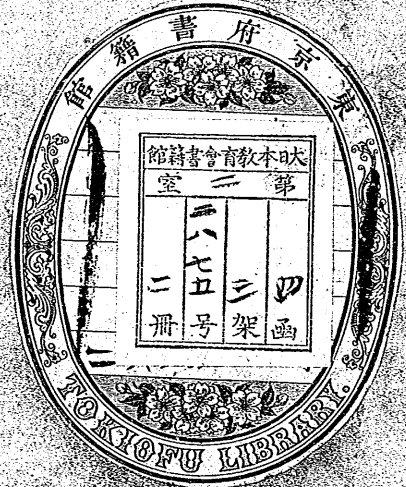


大田氏

會話篇

51

266
258



二本

K110.8
74

A

1

7



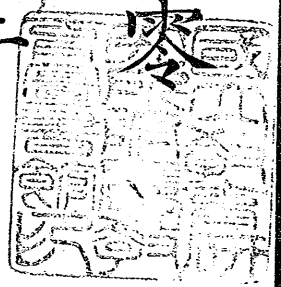
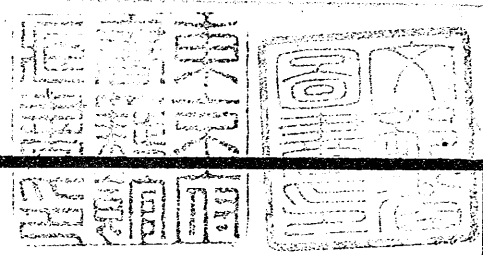
明治六年八月刻

太田氏

會話篇

東京書林

萬笈閣發兌



九 六 三 零
十 七 四 一
百 八 五 二

會話篇 卷一

千 萬

右を根源數と

いふ

第一 第二 第三

第四 第五 第六

第七 第八 第九

第十 第一百 第一千

第一萬

右に順序数を

いふ

一度 二度 三度

四度 五度 六度

七度 八度 九度

十度 一百度 千度

一萬度

右を集合数と

心ふ

會話篇一

第一章

○我ハ筆ヲ持ツ○汝ハ紙
 ヲ持ツ○彼ハ墨ヲ持ツ
 ○我等ハ團扇ヲ持ツ○汝
 等ハ小刀ヲ持ツ○彼等

ハ燭臺ヲ持ツ

○我ハ飯ヲ持チシ○汝ハ

酒ヲ持チシ○彼ハ茶ヲ

持チシ

○我等ハ牛乳ヲ持チシ○

汝等ハ麵包ヲ持チシ○

彼等ハ林檎ヲ持チシ

○我ハ栗ヲ持チタ○汝ハ

梅ヲ持チタ○彼ハ杏ヲ

持チタ

○我等ハ櫻花ヲ持チタ○

汝等ハ桃實ヲ持チタ○

彼等ハ柿核ヲ持チタ

○我ハ琴ヲ持チタリシ○

汝ハ笛ヲ持チタリシ○

彼ハ笙ヲ持チタリシ

○我等ハ大鼓ヲ持チタリ

シ、汝等ハ揚弓ヲ持チ

タリシ○彼等ハ烟管ヲ

持チタリシ

第二章

○我ハ烟草ヲ持ツデアラ

フ○汝ハ饅頭ヲ持ツデ

アラフ○彼ハ羊羹ヲ持

ツデアラフ

○我等ハ羽織ヲ持ツデア

ラフ○汝等ハ夜着ヲ持

ツデアラフ○彼等ハ蒲

團ヲ持ツデアラフ

○我ハ頭巾ヲ持チタデア

ラフ○汝ハ手拭ヲ持チ

タデアラフ○彼ハ合羽

ヲ持チタデアラフ

○我等ハ寒暖計ヲ持チタ

デアラフ○汝等ハ晴雨

針ヲ持チタデアラフ○

彼等ハ望遠鏡ヲ持チタ
デアラフ

○我ハ金ヲ持ツデモアラ
フ○汝ハ銀ヲ持ツデモ
アラフ○彼ハ銅ヲ持ツ
デモアラフ

○我等ハ水銀ヲ持ツデモ
アラフ○汝等ハ石炭ヲ
持ツデモアラフ○彼等
ハ水晶ヲ持ツデモアラ
フ

○我ハ蕨ヲ持チタデモア

ラフ ○ 汝ハ筍ヲ持タデ
モアラフ ○ 彼ハ芥ヲ持
チタデモアラフ

○ 我等ハ海苔ヲ持チタデ
モアラフ ○ 汝等ハ紫蘇
ヲ持チタデモアラフ ○

彼等ハ昆布ヲ持チタデ
モアラフ

第三章

○ 我ハ山城人デアル ○ 汝
ハ大和人デアル ○ 彼ハ
河内人デアル

○我ハ武藏人デアアル○汝
 等ハ伊豆人デアアル○彼
 等ハ上總人デアアル
 ○我ハ室ニ在リシ○汝ハ
 樓ニ在リシ○彼ハ廁ニ
 在リシ

○我等ハ市ニ在リシ○汝
 等ハ村ニ在リシ○彼等
 ハ山ニ在リシ
 ○我ハ東京ニ在リタ○汝
 ハ西京ニ在リタ○彼ハ
 大阪ニ在リタ

○我等ハ横濱ニ在リタ○
汝等ハ長崎ニ在リタ○
彼等ハ兵庫ニ在リタ

○我ハ樺太ニ在ルデアラ
フ○汝ハ箱館ニ在ルデア
アラフ○彼ハ琉球ニ在

ルデアアラフ

○我等ハ鹿兒島ニ在ルデア
アラフ○汝等ハ那古屋
ニ在ルデアアラフ○彼等
ハ木更津ニ在ルデアアラ
フ

第四章

○ 汝ハ我ニ蜜柑ヲ與ヘヨ

○ 汝ハ我ニ銀杏ヲ贈レ

○ 汝ハ我ニ枇杷ヲ投セ

ヨ

○ 汝ハ我ニ一脚ノ椅子ヲ

與ヘヨ ○ 汝ハ我ニ一枚

ノ毛氈ヲ贈レ ○ 汝ハ我

ニ一柄ノ小刀ヲ投セヨ

○ 汝ハ一杯ノ焼酎ヲ飲メ

○ 汝ハ一盞ノ苦茗ヲ飲

メ ○ 汝ハ一瓶ノ牛乳ヲ

飲メ

○ 汝ハ請フ茶ヲ煎ヨ

○ 汝ハ我ニ樂事ヲ成セ

○ 汝ハ茶ヲ如何カオモ謂フカ

○ 其レハ甚タ佳クアル

○ 一斤ハ幾イッラ價カ

○ 汝ハ葡萄酒ヲ欲スルカ

○ 汝ハ我等ニ一壘ノ葡萄

酒ヲ贈レ

○ 汝ハ葡萄酒ヲ如何カ謂

フカ○其レハ甚タ佳ク

アル○一壘ハ幾價カ

○天氣ハ如何カアルカ○
 其レハ暖クアル
 ○天氣ハ如何カアルカ○
 其レハ寒クアル
 ○天氣ハ如何カアルカ○
 其レハ甚夕風起タチテアル

第五章

○戸ハ開テアルカ○火ハ
 消テアルカ○車ハ来テ
 アルカ
 ○棗ハ熟シテアラヌ○麥
 酒ハ佳クアラヌ

○水ハ清クアラサリシ○

魚ハ新シクアラサリシ

○汝ハ沙糖ヲ甚タ甘ク謂

ハ又カ○汝ハ醬油ヲ甚

タ辛ク謂ハ又カ

○汝ハ何處ニ在ルカ○我

ハ此處ニ在ル

○彼ハ何處ニ在ルカ○彼

ハ彼處ニ在ル

○此處ニ傘カタル○彼處

ニ笠カアル

○汝ハ健康テアルカ○我

ハ健康テアラヌ

○彼ハ他ヨリ強クアルカ

○彼ハ甚タ他ヨリ強ク

アル

○何處ニ我ノ烏帽子カア

ルカ ○何處ニ我ノ莫大

小カアルカ ○何處ニ我

ノ人力車カアルカ

○其レハ何物テアルカ ○

其レハ博多ノ帯テアル

○其レハ牛肉テアルカ ○

否其レハ羊肉テアル

會話篇 卷一 十一
○ 汝ハ飢テアルカ渴シテ
アルカ

第六章

○ 好天氣

○ 汝ハ朝飯ヲ喫セシカ
○ 否未夕喫セ又

○ 汝ハ我ト朝飯ヲ喫セヨ

○ 朝飯ハ出来テアル

○ 汝ハ戸ヲ開ケヨ ○ 汝ハ

窓ヲ閉チヨ

○ 請フ汝ハ坐セヨ

○ 汝ハ好ミテ茶ヲ飲ムカ

○然リ我ハ茶ヲ甚夕好
ミテ飲ム

○汝ハ我ニ少シノ味淋酒
ヲ與ヘヨ

○我ハ汝ニ謝ス

○汝ハ請フ粥ヲ煮ヨ

○汝ハ我カ為メニ一段ノ絹
ヲ剪レ

○汝ハ我カ為メニ一張ノ蚊
帳ヲ吊レ

第七章

○汝ハ器械書ヲ翻譯セヨ

○其レハ甚々難クアル

○器械書ハ甚々難クアラ

又○其レハ甚々容易ク

アル

○汝ハ請フ試ミヨ

○汝ハ動物書ヲ今一度讀

メ○甚々樂ミテ讀ム

○汝ハ今動物書ヲ理會ス

ルカ○全ク理會セ又

○汝ハ何ヲ我^カ言フカヲ理

會スルカ○我ハ一語モ

理會セ又

○ 汝ハ甚タ早ク讀ム

○ 汝ハ何ヲ我^カ言フ、タカラ

復誦セヨ

○ 我ハ巧ニ發話シタカ

甚タ巧ニ拙ク無ク

○ 汝ハ疲レテアラヌカ ○

未タ疲レヌ

○ 書物ハ我ヲ甚タ依ハス

○ 我ハ二國ノ語ヲ學ヒタ

佛朗西及ヒ英吉利

第八章

○ 何處ニ汝ノ兄弟カ在ル

カ

○ 汝ノ兄弟ハ二階ニ在ル

カ ○ 彼ハ下ニ在ラ子バ

ナラヌ

○ 彼處ニ彼ハ在ル 汝ハ彼

ヲ見ヌカ ○ 否彼ハ其レ

デアラヌ

○ 人ガ我ニ告ク兄弟ハ今

出行キタテアラフ

我ハ彼ノ出行クヲ見タ

○ 何時カ ○ 四分ノ一時

前ニ

何處ニ兄弟ハ行キタカ
○兄弟ハ即時ニ返ルテア
ラフ○何故汝ハ其レヲ
知ルカ○彼カ其レヲ我
ニ告ケタ

○我ハ唯今午飯ヲ喫シタ

○我モ亦

○汝ハ我等ヲシテ少シク

閑歩ヲ為サシメヨ

○何處ニ我等ハ行クテア

ラフカ

○我等ハ彼處ニ行ク可キ

カ○其レハ我ニ同シク
アル

○汝ハ我等ヲシメ花園ノ

方ニ行カシメヨ

○汝ハ我ノ杖ヲ取寄せヨ

季候カ少シク冷テアル

○夏カ過テアル

○汝ハ我等ヲシテ他ヨリ

早ク行カシメヨ

○汝ハ汝ノ上衣ヲ披ヨ

第九章

○汝ハ我ニ扇子ヲ與ヘヨ

○我ハ六曲ノ屏風ヲ太切
ニ持ツ

○彼處ニ佳キ屏風カアル

○汝ハ我ニ汝ノ將棊ヲ貸

セ ○幸^ヒ其レハ此處ニ在

ル

○汝ハ我ニ汝ノ雙六ヲ貸

セ ○我ハ其レヲ我ノ手

元ニ持タヌ

○汝ハ我ニ汝ノ剪刀ヲ貸

セ ○其レハ善ク剪レヌ

○我ハ其レヲ磨カシメ

子ハナラヌ

○汝ハ我ニ汝ノ時計ヲ着
セヨ ○何處ニ汝ハ其レ
ヲ買タカ ○我ハ其レヲ
築地ニ於テ買タ

○何處ニ汝ハ上布ヲ買タ

カ ○我ノ父カ其レヲ薩
摩ニ於テ買タ

○汝ハ植物書ヲ學ベ

○汝ハ植物書ノ一枚ヲ暗
誦セヨ

○我ハ植物書ヲ今夕學バ

ント思フ○何故即今テ
ナキカ

○汝ハ好キ記憶ヲ持ツ

○汝ハ我等ヲシテ今學ハ

シメヨ

○我ハ汝ト學ハント思フ

第十章

○汝ハ支那語ヲ話スカ魯

西亞語ヲ話スカ○少シ

ク話ス多ク無ク

○我ハ獨逸語ヲ話スヲ始

メル

○我ハ甚タ多クノ誤リヲ

話ス

○汝ハ拙ク發話セヌ

○汝ハ他ヨリ聲高ク話セ

他ヨリ聲低ク話セ

○我ノ兄弟ハ我ヨリ巧ニ

話ス

汝ノ伯父ハ幾^{イッ}齡^ツテアル

カ ○彼ハ四十歳ノ齡テ

アル

○汝ノ弟ハ幾齡テアルカ

○彼ハ十五歳ノ齡テア

ル

○ 汝ハ我ニ汝ノ讀本ヲ看

セヨ

○ 是レハ善キ讀本テアル

1. ヲ汝ハ思フカ○然リ

○ 讀本カ教ヘニ成リテ樂

ニ成リテアル

○ 汝ハ其レノ全部ヲ讀ミ

タカ○否我君我ハ唯其

中ノ一二枚ヲ讀ミタ

第十一章

○ 何時汝ハ到着シタカ○

昨晚

○何時汝ハ旅行スルデア

ラフカ○明朝

○何時頃カ○我ハ未タ知

ラ又

○其處ニ二時ヲ打ツ○已

ニ左様ニ遅キカ

○時ガ如何ニモ過グルヨ

○汝ハ我ヲ今夕尋子ヨ

○何處ニ汝ハ今行クカ○

我ハ飛脚屋ノ方ニ行ク

○汝ハ我ヲ案内セヨ

○ 汝ハ我ヲシテ此道ヲ取

ラシメヨ ○ 其レハ最モ

捷キ路テアル

○ 天氣ハ甚夕變リ易クア

ル

○ 我等ハ雨ヲ得ルテアラ

ス

○ 汝ハ我等ヲシテ徐カニ

行カシメヨ

第十二章

○ 汝ハ少シク待テ

○ 汝ハ彼ニ此度罪ヲ免ル

セ ○ 汝ハ其レヲ忘レヨ

○ 汝ハ此處ニ来レ

○ 汝ハ此ノ手紙ヲ寫セ

○ 汝ハ直ニ書ケ

○ 汝ハ我ノ文章ヲ正セ

○ 汝ハ我ノ酒杯ヲ安^カ排^サレ

○ 汝ハ我ノ銚子ヲ取寄セ

ヨ

○ 汝ハ已レヲ急ゲ

○ 汝ハ已レヲ暖メヨ

○ 汝ハ已レヲ洗ヘ

○ 汝ハ已レヲ保養セヨ

○ 汝ハ已レヲ勤メヨ

○ 汝ハ其レヲ言フ勿レ

○ 汝ハ其レヲ為ス勿レ

○ 汝ハ左様ニ疾ク走ル勿

レ

○ 汝ハ其レヲ兼知ル勿レ

○ 雨降ルカ

○ 雪降ルカ

○ 氷ルカ

○ 午飯ハ出来テアルカ

○ 晩飯ハ備ヘラレテアル

カ

第十三章

○ 汝ハ轉勿レ

○ 路ハ滑デアアル ○ 其レハ

○ 昨晚冰リタ

○ 汝ハ已レヲ用心セヨ

○ 汝ハ馬上デア走り得ルカ

○ 少シク走り得ル

○ 我ハ手紙ヲ書クデアラ

フ ○ 誰ニカ ○ 我ノ母ニ

○ 我ノ從弟カ新話ヲ我ニ

言フタ ○ 我ハ其レヲ信

用セヌ

我ハ我ノ印形ヲ失フタ
○我ハ其レヲ見出シタ
其レハ此處ニ在ル
○汝ハ印形ヲ太切ニ持ツ
カ○我ハ其レヲ太切ニ
持ツ

○汝ハ手紙ヲ封シヨ
○汝ハ上書ウハカキヲ書ケ
○汝ハ手紙ヲ飛脚屋ニ持
チ行ケ

第十四章

○汝ハ神戸ニ在リタカ○

然リ我ハ昨年彼處ニ在
リタ

○我ハ今年駿河ニ旅行セ
又デアラフ○我モ亦旅
行セ又

○我ノ叔父ハ猶三河ニ住

ム○何レノ町ノ部分ニ

彼ハ住ムカ○彼ハ近頃
家ヲ移シタ

○種々ノ品物が横濱ニ於
テハ東京ヨリ少シク高
クアルカ○然リ

○大阪ハ我ニ西京ヨリハ
頗ル意ニ適フ○我ニモ
亦
○汝ハ我等ヲシテ今晚劇
場ニ住カシメヨ

○我ハ甚タ好ミテ劇場ニ
行キ得シ○然シ今我ハ
間暇ヲ持タヌ

○樂ミノ劇場テアル悲シ
ミノ劇場テアルカ○其
レハ悲シミノ劇場テア
ル

汝ハ烟囊ヲ持ツカ○然
リ我ハ其レヲ持ツ
○烟囊ハ甚タ要用デア
ル
○汝ハ其レヲ汝ノ懷中
ニ入レヨ
○役者ハ巧ニ為ス

第十五章

○何處ニ汝ハ行クカ
○何處カラ汝ハ来ルカ
○我ハ我家ノ方ニ行ク
○我ハ我家カラ来ル
○何處ニ彼ハ住ムカ

○彼ハ彼ノ家ノ内ニ住ム

○其レハ美麗ナル家デ

アル

○家ノ内部ハ驚ク可ク美

麗デアアル

○彼ハ又廣大ナル園ヲ持

ツ

○此菓子ヲ彼カ今我ニ贈

リタ

○菓子ハ其クアル○汝ハ

彼ヲ試ミタカ

○我ハニツハ菓子ヲ喫シタ

○ 汝ハ更ニ一ツヲ喫セヨ

○ 汝ノ兄ハ菓子ヲ一ツモ喫

シナンダ ○ 彼ハ彼ヲ好

ミテ喫セヌカ ○ 我ハ彼

ヲ甚タ彼カ好ミテ喫ス

ルト思フ

○ 衆人カ菓子ヲ好ミテ喫

スル ○ 我ハ喫セヌ

會話篇卷一終

明治六年八月刻成

太田隨軒藏版

本石町二丁目角

東京書林

椀屋喜兵衛發兌